

～おしゃべりな本たち～

対談集 あつめました



作家、指揮者、棋士など、職種を超えた人々のおしゃべり、本を通してのぞいてみませんか？ 身近な話題から壮大なテーマまで、話のネタは尽きることなく、時には思わず本音がチラリ。中には「あの人とあの人が対談していたの！？」という驚きの組み合わせも。

小説やエッセイとはひと味違った対談集の魅力をお届けします。

1 対1で、じっくり語る

※職業は代表的なものを記載しています。



解剖学者 × イラストレーター

『老人の壁』

養老孟司／著 南伸坊／著 毎日新聞出版
2016年

解剖学者・養老孟司とイラストレーター・南伸坊。ともに老人になった二人が、人生100年時代の生き方を語り合う。科学とユーモアが融合した、心が軽くなる対談集。

指揮者 × 小説家

『小澤征爾さんと、音楽について話をする』

小澤征爾／著 村上春樹／著 新潮社 2011年

小説家 × 小説家

『ぼくらの近代建築デラックス！』

万城目学／著 門井慶喜／著 文藝春秋 2012年

小説家 × 劇作家

『国ゆたかにして義を忘れ』

井上ひさし／著 つかこうへい／著 河出書房新社 2017年

小説家 × 歌人

『異性』

角田光代／著 穂村弘／著 河出書房新社 2012年

タレント × コピーライター

『タマネギのひみつ。 黒柳さんに聞いた徹子さんのこと』

黒柳徹子／著 糸井重里／聞き手 祥伝社 2013年

小説家 × 小説家

『いま聞きたい いま話したい』

瀬戸内寂聴／著 山田詠美／聞き手 中央公論新社 2002年

解剖学者 × 建築家

『日本人はどう住まうべきか?』

養老孟司／著 隈研吾／著 新潮社 2016年

パンライター × 料理研究家

『おかしなパン 菓子パンをめぐるおかしくてためになる対談集』

池田浩明／著 山本ゆりこ／著 誠文堂新光社 2017年

放送作家 × シンガーソングライター

『笑って、泣いて、考えて。 永六輔の尽きない話』

永六輔／[述] さだまさし／聴講生 小学館 2016年

絵本作家 × 数学者

『世にも美しい日本語入門』

安野光雅／著 藤原正彦／著 筑摩書房 2006年

いろいろな人と語る

『最後の晚餐 死ぬまえに食べておきたいものは?』

宇田川悟／著 晶文社 2011年

各界で活躍する16人の美食家たちとの「食」を巡る対談集。食に対するこだわりから、各人の信念や人生観が見えてくる。

作家、ソムリエ、映画監督…。

あの人が人生の終わりに食べたいものは?



『シークレット 綾辻行人ミステリ対談集 in 京都』

綾辻行人／[ほか]著 光文社 2020年

『仕事。』

川村元気／著 山田洋次／[ほか述] 文藝春秋 2018年

『あのひとたちの背中』

重松清／著 伊集院静／[ほか述] 文藝春秋 2017年

『秘密 小池真理子対談集』

小池真理子／著 講談社 2006年

『ぐるぐる問答 森見登美彦氏対談集』

森見登美彦／著 小学館 2016年

スペシャリスト、かく語りき

“描く” 人々

『わたしのかたち 中村佑介対談集』

中村佑介／著 青土社 2017年

数多くの書籍カバーを手がけるイラストレーター・中村佑介が、自身に影響を与えた13人のクリエイターと語り合う。数々の質問を積極的に繰り出し、会話の中から「描く」ためのヒントを導き出す、熱意あふれる対談集。



“指す” 人々

『天才の考え方 藤井聡太とは何者か?』

加藤一二三／著 渡辺明／著 中央公論新社 2020年

“駆ける” 人々

『ジョッキー×ジョッキー トップ騎手11人と本気で語る競馬の話』

藤岡佑介／著 武豊／[ほか述] イースト・プレス 2020年

“舞う” 人々

『舞うひと 草刈民代×古典芸能のトップランナーたち』

草刈民代／著 浅井佳代子／写真 淡交社 2017年

“嘶す” 人々

『僕らの落語 本音を語る!嘶家×嘶家の対談集』

広瀬和生／著 淡交社 2016年

※書影画像は BOOK データ ASP から引用しています。

このリストに掲載している本は、さいたま市図書館で所蔵しています。貸出や予約（順番待ち）ができます。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立中央図書館 浦和区東高砂町11-1

TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500